

令和6年度で活動終期を 迎える組織の事務作業について

1-1 活動終期組織が作成する書類について

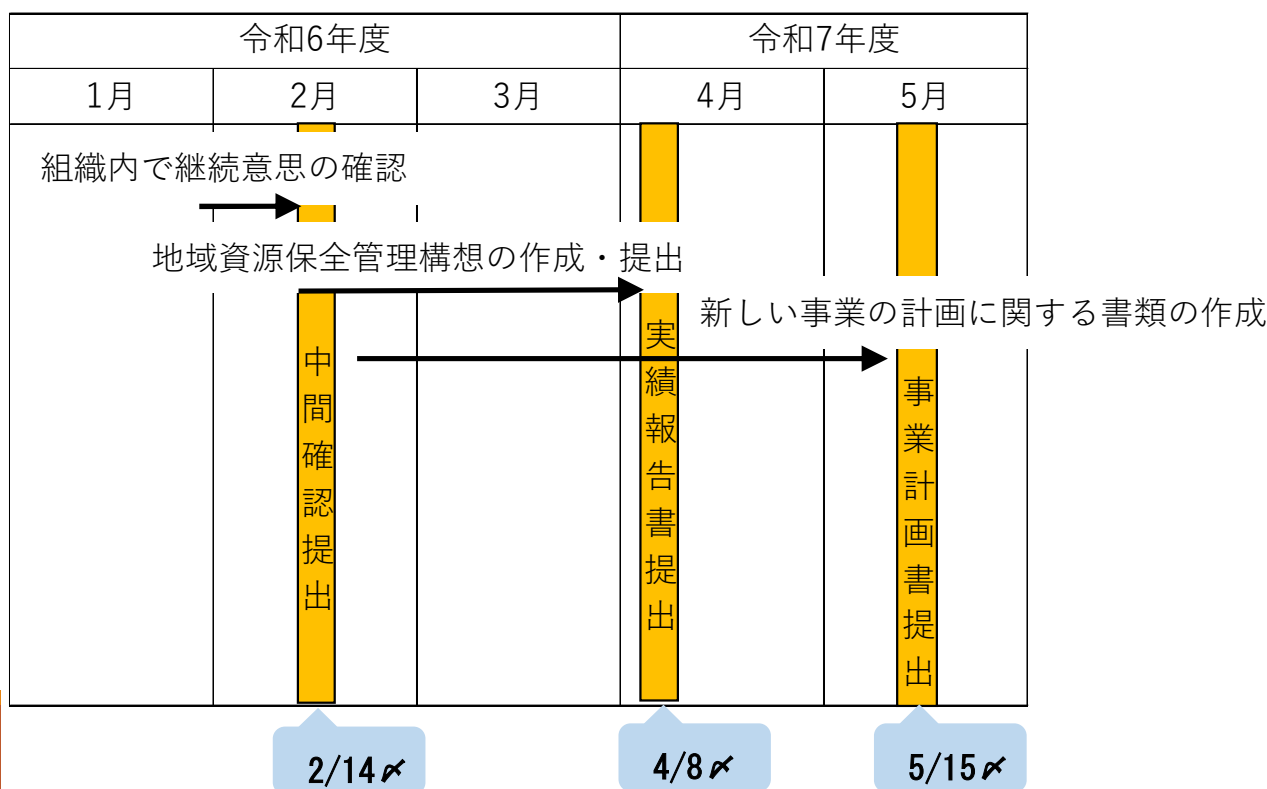
(1) 地域資源保全管理構想

⇒ 令和7年4月8日（火）締切（令和6年度実績報告書の提出期限と同日）

(2) 新しい事業の計画に関する書類

⇒ 令和7年5月15日（木）締切（申請日付は令和7年6月30日）

令和6年度で活動終期を迎える組織の今後のスケジュール



1-2 必要な提出物について

種別	チェック欄	項目	番号	備考	提出方法	
地域資源保全管理構想	☐	多面的機能支払交付金に係る地域資源保全管理構想の届出書	①	令和6年度で活動終期を迎える組織が提出する必要があるもの。 ※令和6年度の代表者名で作成	書類1部及び電子データ	
	☐	地域資源保全管理構想	②			
	☐	活動範囲、農用地、対象施設の位置図・範囲図	—			
新しい事業の計画に関する書類	☐	様式第1-1号 多面的機能発揮促進事業に関する計画の認定の申請について	③	令和7年度から活動期間を新たにする組織が作成する必要があるもの。 ※令和7年度の代表者名で作成		書類1部及び電子データ
	☐	様式第1-2号 多面的機能発揮促進事業に関する計画	④			
	☐	様式第1-3号 農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する活動計画書	⑤			
	☐	活動計画書(別紙1)	⑥			
	☐	規約	—			
	☐	構成員一覧	⑦			
	☐	農用地面積調査(字名・地番・地目(田)・地籍が記載されたもの) ※高岡市で用意いたします	—			
	☐	認定対象区域図面(活動エリアがわかるもの)	—			
	☐	総会資料及び議事録(写し)	—			
					書類1部	

高岡市で用意します。

○これまでの活動のまとめ・振り返り
○将来に向けた課題の洗い出し



地域資源保全管理構想

○新たな活動スパンでの実施計画
○活動内容の決定



新しい事業の計画に関する書類

高岡市で用意します。

2-1 地域資源保全管理構想について…4p

○地域資源保全管理構想とは…

地域で守ってきた農用地や水路、農道等の地域の資源を将来にわたってどのように引き継いでいけばよいのかを構想としてまとめたもの。

※これまで行ってきた「**地域資源の適切な保全管理のための推進活動**」のまとめ

地域資源の適切な保全管理のための推進活動	
地域資源の適切な保全管理のための推進活動について、1)～4)を記入してください	
1) 保全管理の目標を①～④から選んでください。(複数選択可)	
☐ ①中心経営体との役割分担による保全管理	☐ ④集落間連携や広域的活動による保全管理
☐ ②集落営農組織を基礎とした地域ぐるみの保全管理	☐ ⑤多様な地域資源管理の担い手による保全管理
☐ ③地域外の経営体との協力・役割分担による保全管理	☐ ⑥その他
2) 今後、地域で取り組んでいくべき保全管理の内容を①～④から1項目以上選んでください。	
☐ ①農地の利用集積に伴う管理作業	☐ ④共同利用施設の保全管理
☐ ②高齢農家の農用地に係る管理作業	☐ ⑤その他
☐ ③不在村地主等の遊休農地に係る管理作業	
3) 2)で選んだ内容に取り組むため、今後進めていく活動の方向性を①～④から1項目以上選んでください。	
☐ ①担い手の人材・機材の有効活用、連携強化	☐ ③不在村地主との連絡・調整体制の構築
☐ ②入り作等の近隣の担い手との協力	☐ ④集落間の連携や広域的な活動
☐ ③地域住民、土地持ち非農家等を含めた体制づくり	☐ ⑤その他
☐ ④新たな保全管理の担い手の確保	
4) 2)で選んだ内容に取り組むため、毎年実施する活動を17～23から1項目以上選んでください。	
☐ 17. 入り作農家や土地持ち非農家を含む農業者の検討会の開催	☐ 21. 地域住民等に対する意向調査、地域住民等との集約力調査
☐ 18. 農業者に対する意向調査、農業者による現地調査	☐ 22. 有識者等による研修会、検討会の開催
☐ 19. 不在村地主との連絡体制の整備、調整等	☐ 23. その他
☐ 20. 集落外の住民・組織や地域住民との意見交換・ワークショップ・交流会の開催	

※活動終期を迎える組織は**必ず**作成する必要があります

地域資源の適切な保全管理のための推進活動

2-2 地域資源保全管理構想の記入例…6～7p

1. 地域で保全管理していく農用地及び施設

- ・対象とする農用地、施設の範囲、数量、位置を記載

2. 地域の共同活動で行う保全管理活動

- ・対象とする活動の範囲、内容を記載
- ・活動項目は適宜行を追加・削除して記載

活動計画書（農地維持活動）から転記

3. 地域の共同活動の実施体制

- ・構成員と組織の意思決定方法を記載
- ・構成員の区分ごとの役割分担を記載

※担い手農家、それ以外の農家、地域住民等がどの活動に参画しているのかを記載

2ー3 地域資源保全管理構想の記入例…8p

4. 地域農業の担い手の育成・確保

- ・ 農業の担い手や農地利用集積について、現状や課題、目標等をまとめる

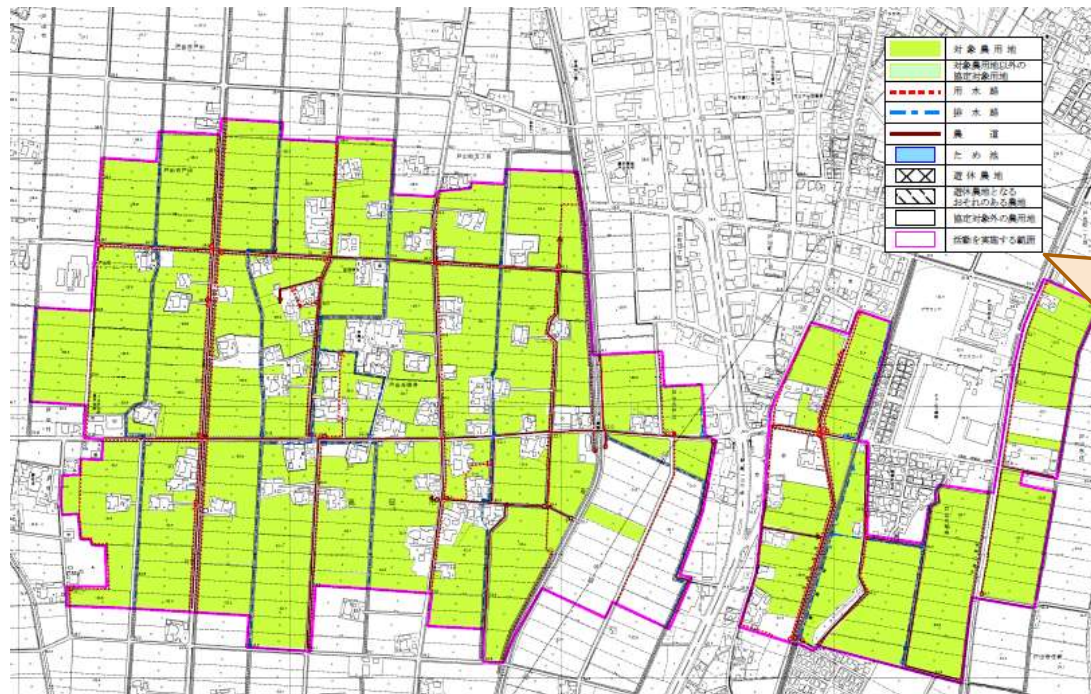
5. 適切な保全管理に向けて取り組む活動・方策

- ・ 地域で守ってきた農用地や水路、農道等の地域の資源を、将来にわたってどのように引き継いでいけばよいのか、5年程度を見通し、今後の課題、目指すべき姿、そのために取り組むべき活動・方策を記載

※記載例については、令和4年度に配布したCDまたは高岡市HPから

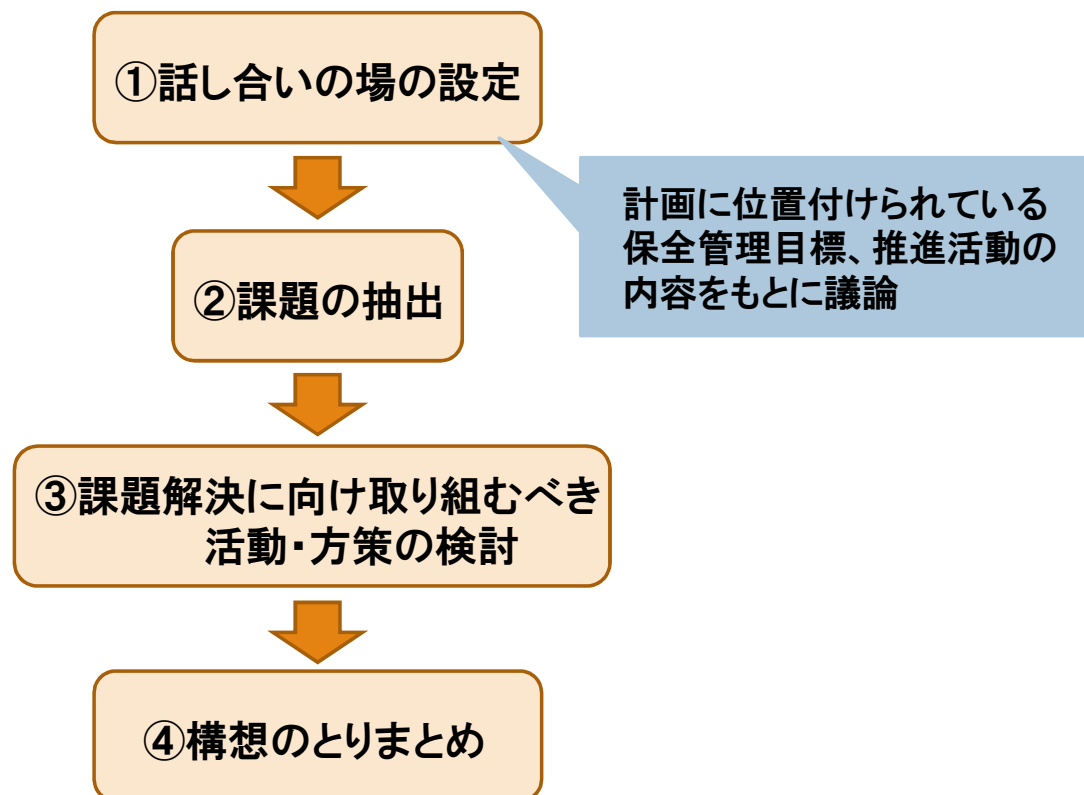
2-4 施設の範囲・位置図

対象となる農用地、農道、水路等の位置図に、地域で保全管理するその他施設（鳥獣害防護施設や防風林等）を記載する。（手書きでOK）



組織の対象範囲、管理している水路や農道がわかるようなもの

2-5 地域での話し合いの一例

[illegible]

3 新しい活動計画書の認定について…10p

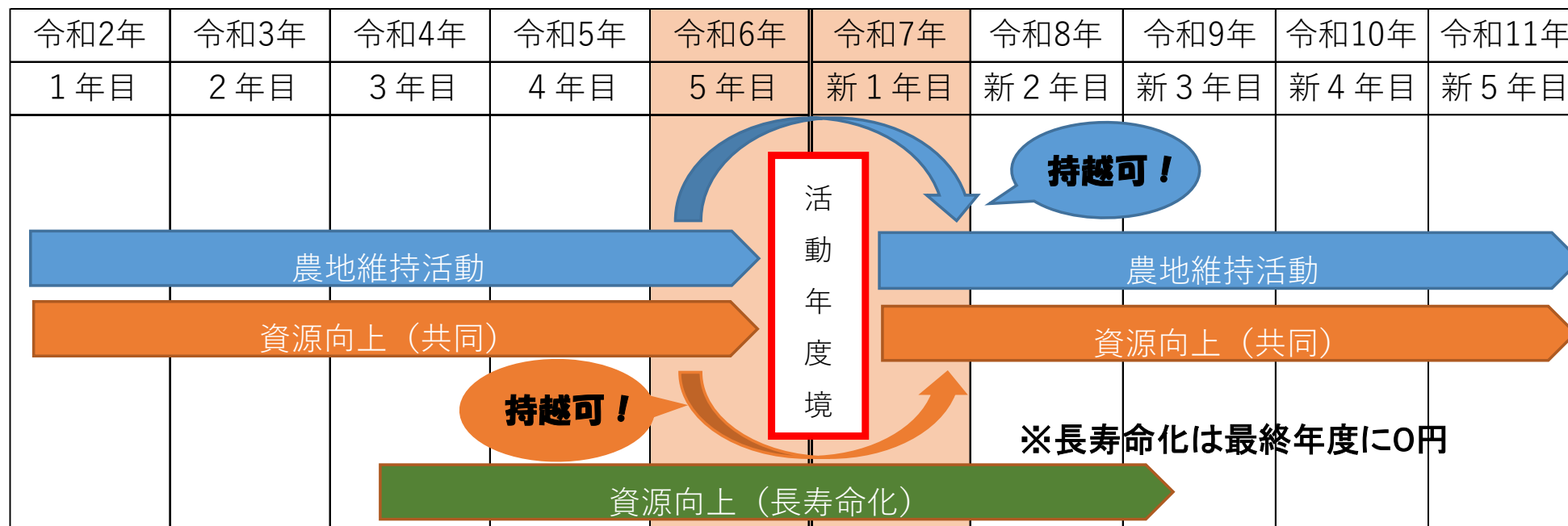
令和6年度で活動終期を迎え、令和7年度以降も活動を継続する組織は、活動計画書等の作成が必要です。

- ・ 認定申請書（様式第1－1号、1－2号） ※申請日付は令和7年6月30日
- ・ 活動計画書（様式第1－3号、別紙） ※申請日付は令和7年6月30日
- ・ 構成員一覧 ※様式に必ず全員を入力すること。省略不可！
- ・ 規 約 ※日当や役員報酬額、役員任期など、今一度確認！
- ・ 認定対象区域図面 ※区域、保全管理する農道・用排水路がわかるもの
- ・ 総会資料及び議事録 ※新しい活動計画に関する議決が必要

提出期限：令和7年5月15日（木）

※令和7年度から様式変更が想定されます。新様式が公表されましたら、別途ご案内します。

4 活動終期をまたいで持越しについて



農地維持と資源向上（共同）の交付金は活動終期をまたいで持越しが可能です。

ただし！

持越額が交付金額の3割かつ100万円を超える場合は市に相談を！